

市政に対する質問 1

<政治姿勢> (1) 介護保険制度の諸問題と所沢市独自の高齢者支援策について

厚生労働省は、国民の厳しい批判があるにもかかわらず、現在、介護保険給付の対象となっている要支援者を市町村の判断で、安上がりな保険給付外事業に置き換え保険給付から外し、介護給付費の削減を進めるための介護保険法改定案を閣議決定し、今国会に提出しようとしています。改定案は、現在、保険給付である要支援者の訪問・通所介護を市町村の判断で、保険給付外の「総合事業」に移し、保険給付費を削減できるようにします。保険給付での訪問・通所介護には全国一律の基準があります。

一方、地域支援事業にはこうした基準がありません。しかも新設の総合事業も市町村の判断で柔軟な対応ができるとして、国が示す各種基準は最低限にするとしています。

このことは、それぞれの市町村によってサービスの内容や質に差が生まれ、利用者の負担も現行の1割負担より高くなる可能性もあります。また、総合事業を実施するかどうかは市町村の判断になり、実施した場合、要支援者は保険給付か総合事業のどちらかを利用します。どちらを利用するかは、市町村・包括支援センターの判断となります。総合事業の訪問や通所サービスを利用した場合、保険給付と同じサービスは利用できなくなります。

質 問	回 答
今回の介護保険制度の見直し案は、利用抑制を図るために要支援者から介護保険サービスを取り上げる内容です。「保険あって介護なし」の状況を深刻化させる介護保険法改正案に対する市長の見解を伺います。	・ 今回の介護保険制度の見直しにあたりましては、高齢化の急速な進展の中で、利用者のさまざまなニーズに対応する総合的で多様なサービスと、安定した保険制度の運営を考慮した負担のあり方が検討されているものと認識しております。 今後、具体的な内容が示されることとなりますので、国の動向を注視してまいりたいと考えているところでございます。
国に対し介護保険法改正案の国会提案を撤回するよう意見をあげるべきと考えますが、市長の見解は。	・ 国に対する様々な意見につきましては、必要に応じ、市長会等を通じ要望しているところでございます。 今回の介護保険法の一部改正にあたりましては、高齢者が地域で自立した生活を営めるよう「地域包括ケアシステム」の実現に向けて、様々な検討がされていると伺っております。

	<p>いずれにいたしましても、高齢者の方に、住み慣れた地域でいきいきと安心した生活の確保が一番重要と考えております。</p> <p>今後、高齢者福祉の充実に向けて、多くの皆様からご意見をいただきながら、第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に取り組んでまいります。</p>
<p>介護保険制度見直し(要支援者はずしを市町村の判断で実施)による利用者への影響について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国における見直し案として、平成23年2月22日全国介護保険課長会議では、要支援者や介護予防を必要とする者を対象に、市町村の判断で、日常生活支援のために「介護予防・日常生活支援総合事業」を創設し、地域支援事業に位置付けることが検討されております。 しかしながら、現時点で、国から具体的な内容が示されておりませんので、影響につきましては、国からの提示がございましたら検証してまいりたいと考えております。
<p>当市への影響と課題はどのようなものが考えられるのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の具体的な改正案は示されておりませんが、例えば、懸念されるもののひとつに、要支援者に対する生活援助サービスがございます。 このサービスが介護保険の給付対象外となった場合、サービス提供事業所の混乱や市独自施策を行った場合の財源など、課題もございます。 いずれにいたしましても、今回の法改正につきましては、第5期の計画に大きく影響するものでございます。 改正案の詳細が示されましたら、その内容を早急に検証し、事業計画策定に向けて、諸施策を検討してまいりたいと考えております。
<p>現在おこなわれている高齢者アンケートの取りまとめはいつ頃になるのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「高齢者福祉・介護実態調査」については、本年2月に3,700名の方を対象に調査票を配布し、約75%の方から回答いただいたところですが(前回の回収率は60.1%)、平成23年度早期を目途に結果をお示しできるよう、現在、集計と分析を進めております。
<p>市独自の高齢者支援策の充実も必要です。入間市で実施している高齢者が老人福祉施設を利用や病院等へ通院</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本市を含め、各市町村では、介護保険事業の運営のほかに、それぞれの状況に応じ、高齢者に対する様々な支援事業や介護予防事業などを実施して

する際にタクシーを利用した場合、利用料金の一部を助成しています。高齢者の引きこもり防止のためにも必要と考えますが見解は。

います。

ご案内の事業（「入間市要援護高齢者等タクシー利用料金助成事業」）につきましても、入間市の判断により、実情に合わせて独自に実施されていることかと思えます。

本市におきましても「第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定する中で、日常生活支援や介護予防などの様々な高齢者施策の検討が必要になるものと考えております。

今後、「高齢者福祉・介護実態調査」の結果はもとより、既に他市が実施している独自の事業も調査しまして、本市に求められている、より効果的な施策の実現に向け、取組みを進めてまいりたいと考えています。